

クローバー

30年6月号

編集・発行

社会福祉法人東京援護協会

板橋区立三園福祉園

板橋区三園 2-9-16

電話：03-5383-9587

発行責任者：西浦智子

四葉のクローバーは、葉の一枚一枚に意味があります。Faith（誠実）、Hope（希望）、Love（愛）、Lucky（幸運）。これらがそって Genuine（真実・本物の力）を表します。また、自然界では10万分の1の確率でしか発見できない為、希少価値が高く、見つけると幸運をもたらすといわれています。このような意味から、三園福祉園の広報誌を「クローバー」と名付けました。

ゆったり・リラックスグループ 延長行事のようす♪

＜ゆったりグループ＞

5月17日（木）、ゆったりグループの延長行事を行いました。早めの昼食でサイゼリアにて食事をし、午後からラウンドワンでボウリングをしました。昼食では、事前に選んでいただいたメニューが目の前に来ると、笑顔になり食事から目を離さずにスプーンやフォークを持って食べる準備をしたり、喉を鳴らしたりしていました。（笑）食べ始めるとさらに笑顔が溢れる人や「美味しい！」など声があり、美味しそうに召し上がっていました。

食事が終わりラウンドワンへ。2つのレーンを使用して投球しました。最初はうまくピンが倒れませんでした。段々と調子を上げていき、ストライクやスペアを沢山だしてました。また、隣にいた学生さんがストライクを取ると拍手をしている利用者さんがいて、学生さんも照れてお辞儀をしていました。途中ボウリング場が暗くなりビックリしていましたが「ムーンライトストライクゲーム」が始まりました。一発勝負で投球しましたが、残念ながらストライクはとれず・・・それでも皆さん大盛り上がりでした。あっという間にゲームが終わると残念そうな表情をして園の方へ。園に戻るとマットに降りてミニオンズを鑑賞しながら休憩。みなさん疲れたのか、眠りについていました。早めの夕食を食べ、いつもより遅い時間の帰宅でしたが、最後まで笑顔を見せていた利用者さんでした。

＜リラックスグループ＞

5月11日（金）にリラックスグループの延長行事を実施しました。今年度は池袋にあるサンシャイン展望台「スカイサーカス」へ出かけました。

早速、エレベーターで60階へ向かい、扉が開くと幻想的な光の空間が皆さんを迎えてくれました。光の中を通り抜けスカイサーカスへ到着すると60階からの景色を一望できました。途中、ガラス張りの床にプロジェクションマッピングが映されており、60階から地上へ飛び降りるような感覚を体験でき、怖くて足がすくんでしまう方もいれば、ジャンプをして楽しむ方もいました。ワンダーミラーという空間では、映るとお化けのように消えたり、太って見えたり、瞳に星が映ったりと色々な鏡があり、興味津々で覗いていました。他にも全面鏡張りで四季を楽しめる映像と音楽や、大きな映像に自分たちが映り込み雷を落としたり雨を降らせたりするユニークな場所もありました。最後は休憩スペースにあるハンモックに全員乗り、ゆっくりしてから園へ戻りました。夕食は自分で選んだガストの宅配を楽しみ、食後は突然のスペシャルゲスト、元三園福祉園の職員が顔を出して下さり、大盛況で延長行事を締めくくりました！



こもれびグループ 乗車体験をしてきました。

5月9日（水）にこもれびグループの乗車体験を実施しました。

今年も東武東上線を利用して成増駅から池袋駅間を往復しました。登園してから普段よりも早めの昼食を摂り13時前に園を出発！成増駅までバスで向かい、そこから東武東上線に乗車して池袋駅まで行きました。

駅に向かうバス内から気分が高揚し、テンションが上がりウキウキしている方や目をパッと開いて何処に向かうんだろうと不思議そうにしている方もいて、利用者の皆さんはさまざまな表情をしていました。

駅に到着して電車が見えてくると、ジッと見つめて電車に乗るのを心待ちにしている様子でした。行きは急行に乗り、電車の速さと、ちょっとした満員電車を体験しました。帰りは各駅停車で、乗車客もほとんどいない車内でゆったりとしながら窓から見える景色を楽しみました。日常とは違う体験をして利用者さんもそれぞれ満足そうな様子でした☆

